1 **1** (1) **2** (1) 易→優 くじょ (2)(2)おお (3)

歩きます

観賞 →鑑賞

伝承

(4)

確

いらっしゃる

くださる

6

なさる

[3] 2

2 2 です おっしゃ

3 3 おめでとうございます

召し上がり

る

4 ご覧になっ

5 まいり いたし

4

5

5

ご覧になり お書きにな

6

2 申し上げ

3

拝見さ

4

11

ただだき

っ 6 おり ご案内する

3 11

らっしゃ つ

4 13 ただだき

配点 各1点 27点満点

〈解説〉

(1)駆 である。 の訓読みは「か (ける) か(る)」で、「除」 の訓読みは 「のぞ

覆 の訓読みは 「フク」で、覆面・転覆などの熟語がある。

(3)(2)読みは「うけたまわ 伝 (る) _ つった である。 (わる)・ つた(える) ・つた(う)」で、 承 0) 訓

(4)がある。 確 の音読みは 「カク」で、確信 確保・確立・ 正確 明確 確認などの熟語

2 (1)の意では「優しい」を用いる。「易しい」は「わかりやすい」 「簡単である」の意であり、 一思い やり がある」

(2)は 「観賞」は動植物や景色などの「自然を見て、 芸術作品などのよさを極め、 味わうこと」である。 味わい 楽しむこと」で、 鑑賞

2 5

敬意を表す表現

(行為) 主に対する敬意を表す敬語

2 動作の受け手に対する敬意を表す敬語

3 丁寧語 尊敬語 をし、 敬意を表す敬語 話し手 (書き手) が、話を聞く人 …です・…ます・…ございます (文を読む人) に対して丁寧な言葉遣

4 敬語の使用上の注意点

1 身内のものには尊敬語を使わない。

2 尊敬語と謙譲語を間違わな 65

語を使 すぎな

	読まれる・来られる	読む・来る
	〜れる・られる	③ 助動詞を使う
ご案内する	ご着席になる	着席する/案内する
お読みする	お読みになる	読む
お(ご)~する	お(ご)~になる	② 接頭語表現
いたす	なさる・あそばす	する
差し上げる		やる・与える
	くださる	くれる
頂戴する		もらう
いただく	召し上がる・あがる	食べる・飲む
伺う・承る		聞く
拝見する	ご覧になる	見る
申す・申し上げる	おっしゃる	言う・話す
おる	おいでになる	いる
参る・伺う	いらっしゃる	行く・来る
		① 特別な動詞を使う
謙譲語	尊敬語	表現の仕方(基本形)